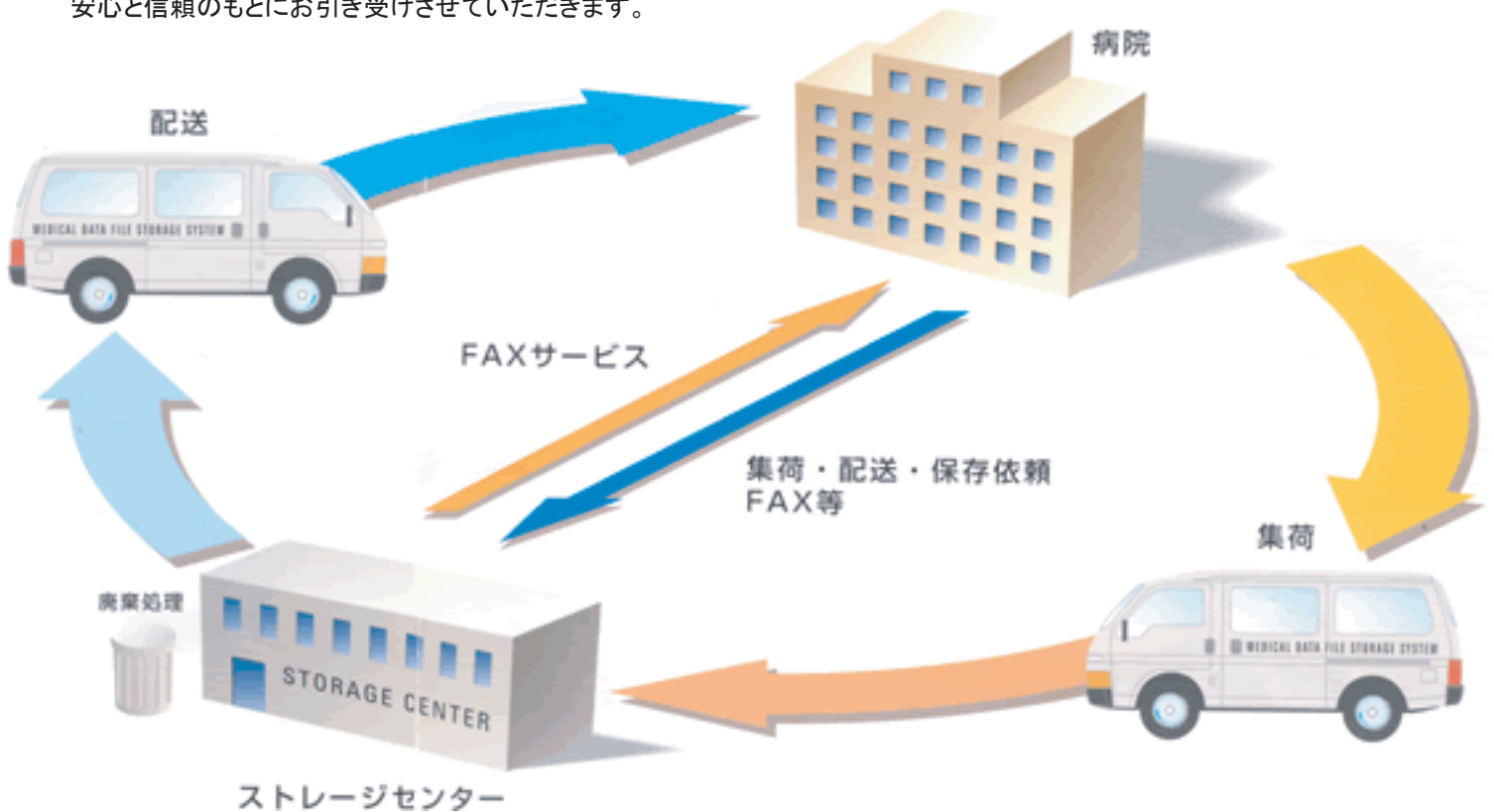


中央梱包運輸 ++医療データファイル・ストレージシステム

医療施設での診療記録、レントゲンフィルム、検査データ等の情報媒体は法的規制義務により将来的にも増加し続けます。これら増加する情報媒体の保管、管理について各医療施設では、スペースあるいは経済的にも大きな課題となっています。私達は医療施設に代わってこれらの情報媒体を一貫したストレージシステムにより、管理、保管を代行し、効率的運用を安心と信頼のもとにお引き受けさせていただきます。



営業品目

1. 診療録、診療諸記録等の書籍、書類並びに病理標本などの特定保管・管理
2. コンピュータによる診療録・診察諸記録の整理及びインデックス作成受託業務
3. 医療情報管理システムの企画及びコンサルタント

データファイルの集荷・配送業務

- 専用集配車により定期定時集荷・配送が可能、また院内のご指定の場所から保管庫まで一元輸送の実施による集配業務の高度化を実現しました。
- 起きてはならない輸送事故を未然に防止するため、専用集配車は移動体管理の導入により輸送中の緊急連絡などが即時対応可能です。
- 搬出時に必要な整理、箱詰め作業などは専門のスタッフがお手伝いいたします。

データファイルの保管管理形態

コンピュータシステムにより保管庫内のロケーション管理を行い、より細かなインデックス管理を導入しました。

【診療録保存専用箱単位の管理】

科別・年度別・資料別等の専用箱単位の管理

【ファイルケース単位の管理】

資料性のより高度な診療録などの個別管理

【1ファイル管理】

より重要な診療録1ファイル単位の管理

廃棄代行業務

ご要望に応じて保存期間の過ぎた診療録の廃棄を承ります。

収納に困る荷物

- ストレージセンターは書類の機密保持の為に、警備会社との提携により24時間体制を導入しています。
- センター内の入室は事前に、ご登録を頂いた方のみとさせていただきます。
- 長期保管また特定保管物等の保存は、低温低湿環境を利用、短期保管物は常温室にて取り扱います。
- 災害時において、被災のない地域に各ストレージセンターは配置されています。重要書類の分散管理も可能です。
- 保管情報は各ストレージセンター及び本社にと多重管理をおこないます。

保管ファイル等の種類

診療録・検査記録・各種フィルムから経理書類等、病理標本などの特定保管物

保管機器及び収容能力

書類保管専用棚 80,000箱

大型立体自動倉庫 30,000箱 専用箱利用

保管単位

診療録専用保存箱 H350×W280×D420mm

ファイルケース H320×W150×D250mm

1ファイル H370×W50×D460mm

医療機関の様々なデータファイルを保管・管理。
コスト削減と高度な情報管理、万全のセキュリティーを提供いたします。

詳しくはお問合せください！
株式会社中央梱包運輸

TEL **03-3311-7977**
FAX **03-3311-7795**